

IMAGINE ROTARY

イマジン ローター

2022～23 年度年度

国際ローター会長 Jennifer E.Jones

Rotary
東京麹町



東京麹町ロータークラブ

本日の例会プログラム

第 10 回例会 2022.10.17 (#2357)	舞の間
例会ホスト・紹介係 山本君	会費係 山田俊之君
受付係 福田君	濱田君
司会者 保科君	ソングリーダー 鄭君

オープン例会

卓話「イノベーションと人財」

三井物産(株)代表取締役社長 堀 健一氏
紹介者 保科会員

前回の報告

第 9 回例会 2022.10.3 (#2356)	舞の間
例会ホスト・紹介係 吉沢君	会費係 吉田君
受付係 守屋君	莊村君
司会者 鄭君	ソングリーダー 保科君

卓話「金融教育の必要性」

金融教育・ブランディングディレクター 橋本長明氏
紹介者 加賀会員

会長報告

- 1) 10月に入り、爽やかな日が続きます。本日は、金融教育やブランディングについての卓話です。
- 2) 当クラブでは、お祝い規程の中で、入会30年を迎えた会員へ功労賞を贈呈しております。今期10月で30年を迎えられた垣見会員へ贈呈致します。
- 3) 11月6日(日)の衛生クラブチャーターナイトのお申込みは本日中におねがいたします。親クラブとしては、全面的に協力致しますが、みなさまのご登録をおねがいたします。
当日出席が叶わなくても登録だけでもお願い致します。登録料(2万円)のうち1万円はクラブから補助致します。
- 4) あすの中央分区ゴルフ予選会にエントリーの方は、頑張ってください

幹事報告

- 1) 会長のお話にも御座いましたが、チャーターナイトの御登録を是非おねがい致します。
- 2) 例会終了後に、定例理事会を開催いたします。該当の方はお残りください。

10月20日(木) 18:00～ 新入会員歓迎会

末竹徳博会員・金子修会員・凧泉澄会員・林野秀徹会員を囲んで、
新入会員の歓迎会を維新號にて開催致します。
日程が木曜日の開催ですが、どうぞお集まりください。



例会記録

会員総数	57名	出席会員数	24名
ゲスト	1名	オンライン参加	2名
ビジター	0名	その他	0名
海外ビジター	1名	事務局	2名

ニコニコボックス

牛島聡様(お茶の水 RC):
本日はお邪魔致します。
時園会員: 今日から復帰。宜しくお願いします
齊藤会員: 次年度の役員を選考中です。
皆様のご協力をお願い致します。
パートナー誕生日:
須藤会員(22日) 莊村会員(22日)
結婚記念日: 金田会員(2日) 垣見会員(6日)
お誕生日祝: 山田剛史会員(12日)
山本会員(16日)

次回予告

第11回例会 2022、10、24 (#2358)	会場: 舞の間
例会ホスト・紹介係	住吉君
会費係	木寅君
受付係	金子君 山田剛史君
司会者	鄭君
ソングリーダー	保科君

卓話「ローター希望の風支援委員会」

地区ローター希望の風支援委員長
須藤 仁会員

5月のオープン例会にて「合気道とは」

公益財団法人合気会理事長 植芝 守央 会員



私がロータリークラブに入会させていただいて、30年以上がたちました。その間、多くの方々とお付き合いできたことで、私の人間性を幅広くしていただいたと確信いたしております。

実際、合気道とはどのようなものか、名前だけは聞いたことがあるけれども、知らないという方がほとんどだと思います。合気道を創始したのは、私の祖父・植芝盛平です。そして戦後、盛平の意をくんで合気道の普及振興に心血を注いだのが私の父、植芝吉祥丸でした。

その中で、発想の転換が二つあったと思います。従来、武道武術は強さを求めるものだったのですが、それだけではなく相手を思いやる気持ちを培い、真心を持った人を養成するという理念を掲げました。これが一つの大きな発想の転換だと思えます。

盛平は上京後、昭和6年に現在の新宿区若松町で80畳敷きの専門道場を建設しました。戦後、父・吉祥丸が盛平の意をくんで合気道を普及しようとしたとき、父は「戦勝国に誇れるものは何か」ということを自問自答したそうです。そのとき、父親が作った合気道があるではないかと確信して、合気道を普及しようと決心しました。と同時に、現代武道として合気道が一般の方々の生活と何か結び付いていかなければならないのではないかと考え、そうした理念の下に合気道を普及振興しました。

その結果、今では合気会に登録された道場がおおよそ2400カ所(大学・高校のクラブを含む)に拡大し、世界では約140の国と地域に合気道の輪が広がりました。それには要因があって、戦後、父が門戸を開いたときの発想の転換に基づいていろいろな方向性ができていったのだと思います。手前みそになります。まずは合気道の素晴らしさがあると思えますし、首都東京に専門の道場を戦前に作ったこと、そしてその道場が戦火を免れて戦後再スタートできたこと、と同時に先達の方々が合気道を正しく後世に伝えてきたことも大きいと思えます。そうして昭和15年、政府から公益法人の認可を受け、現在の公益財団法人につながっています。要するに、政府から認められた団体であるということです。

戦火から免れた道場には、戦後間もない頃まで罹災者がたくさんいたそうです。私はそこで15歳の中学生のときまで育ったのですが、幼稚園の頃までは2世帯ぐらいが道場で生活していました。その中で昭和24年から父は朝と夜、定期稽古を再開し、合気道の普及に踏み切りました。

まずは合気道を一般の方々に理解してもらうために、公開演武会を日本橋・高島屋の屋上で初めて行いました。その後、三越、東急と続き、昭和35年に山野ホールで合気会主催の第1回演武大会を開催しました。その後、日比谷公会堂に会場を移し、第15回大会からは日本武道館で毎年開催されるようになり、今年は5月28日(土)に武道館で第59回の大会が行われます。

ここまで広がったのは、一般に公開して合気道を広報したことに加え、大学などに合気道を普及させたことも大きかったと思います。道場に通ってくる大学生や、縁あって合気道に理解を示してくれた大学教授も加わって各大学で合気道部が作られ、現在150ぐらいの大学に合気道部があります。今では毎年、日本武道館で全国学生合気道連盟主催の演武大会が開催されています。



海外に関しては、昭和27年にフランスとハワイに指導者を派遣しました。そこから徐々に広がって、国際合気道連盟も結成されました。4年に一度、国際合気道大会が開催されています。6年前には高崎アリーナで、海外から1000名、国内を合わせて2000名が参加して講習会・演武会が開催されました。

このように、植芝盛平が従来の発想と異なる形で合気道を作り上げ、その意をくんで植芝吉祥丸がまた異なる観点から合気道を広めてきました。こうしたことがうまく調和して現在の合気道の大きな広がりになっていると私は思っています。物事は広がるとだんだん薄くなっていくとよくいわれますが、そうならないように、私どもは世界全体を見ながら歩んでいきたいと思っています。

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204号
		TEL:03-3263-9220
会長	浅野 泰弘	FAX:03-3263-9122
幹事	加賀 聡	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	吉沢 京子	URL: www.koujimachi-rc.jp